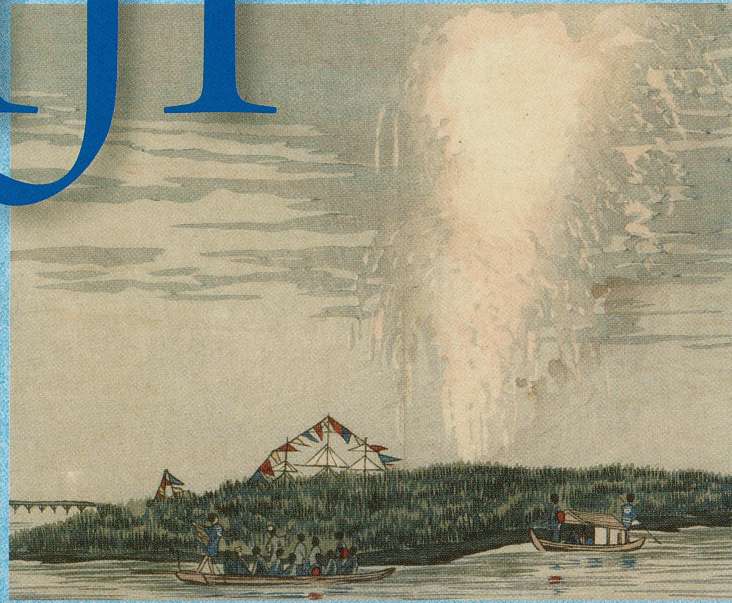


MEIJI MURA

明治村だより

Vol.72 2013 Summer



CONTENTS

特別展示 「MON? MON! MON!!
文様みると明治がわかる」…… 2

夏の催しもの …………… 4

東京駅ゆかりの家具 …………… 5

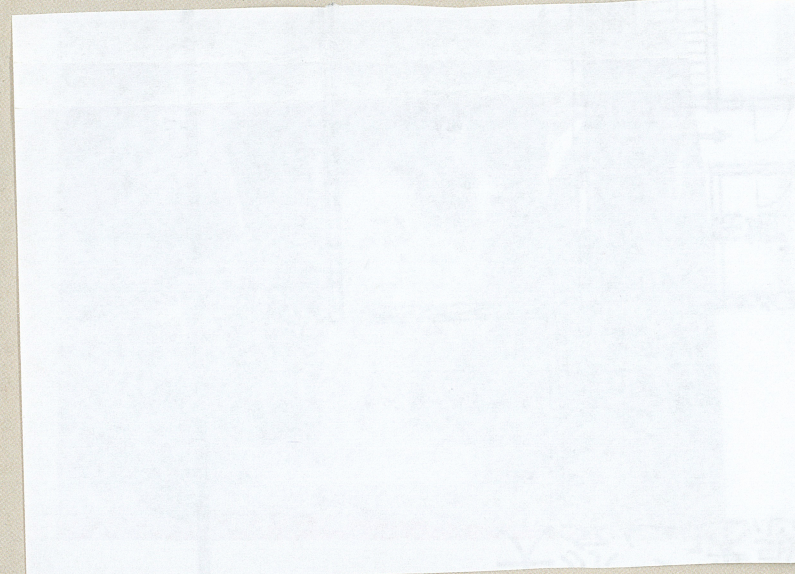
わが町の建築物語 Vol.1 …………… 5

A La Meiji-mura …………… 6

本郷喜之床 理容遺産に認定

全国理容生活衛生同業組合連合会(全理連)は、歴史に残る理容関連遺産を大切に保存し、文化的遺産として次世代に伝えようと「理容遺産」を認定しています。第1号の理容遺産に、博物館明治村の本郷喜之床が、島根県石見銀山の理容館アラタ、北海道開拓の村の旧山本理髪店、長野県善光寺の采女亮碑とともに選ばれ、3月12日に認定式典が行われました。

本郷喜之床は、明治末年に東京・本郷弓町に建てられ、昭和55年に明治村に移築されました。伝統的な2階建ての町屋形式を伝えていることと、歌人・石川啄木が下宿し文化活動の場とするなど、文化的価値の高さが評価され、今回の認定に至りました。認定式典には大森利夫全理連理事長、柿本佐春愛知県理容生活衛生同業組合理事長ほか多くの理容関係の皆様が列席されました。



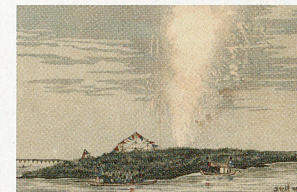
本郷喜之床

左から2人目 全理連大森利夫理事長
右から2人目 博物館明治村飯田喜四郎顧問

表紙について



高貴納涼ノ図 楊洲周延画 明治20(1887)年
宮中での蛭狩りの様子を描いているもので、池泉回遊式庭園に、月、ガス灯、蛭と大中小の灯りが彩りを添えている。
明治20年正月に昭憲皇太后が「女子服制に関する思召書」を出され、女性の洋装を奨励されたことが描かれている女性たちの衣装にも影響を及ぼしているであろう。



隅田川中洲水雷火 小林清親画
明治14(1881)年



美人蛭乃遊園 楊斎延一画
明治23(1890)年

平成25年7月16日発行

「明治村だより」第72号(平成25年夏)

発行 博物館明治村

〒484-0000 愛知県犬山市内山一番地

電話 (0568) 67-0314

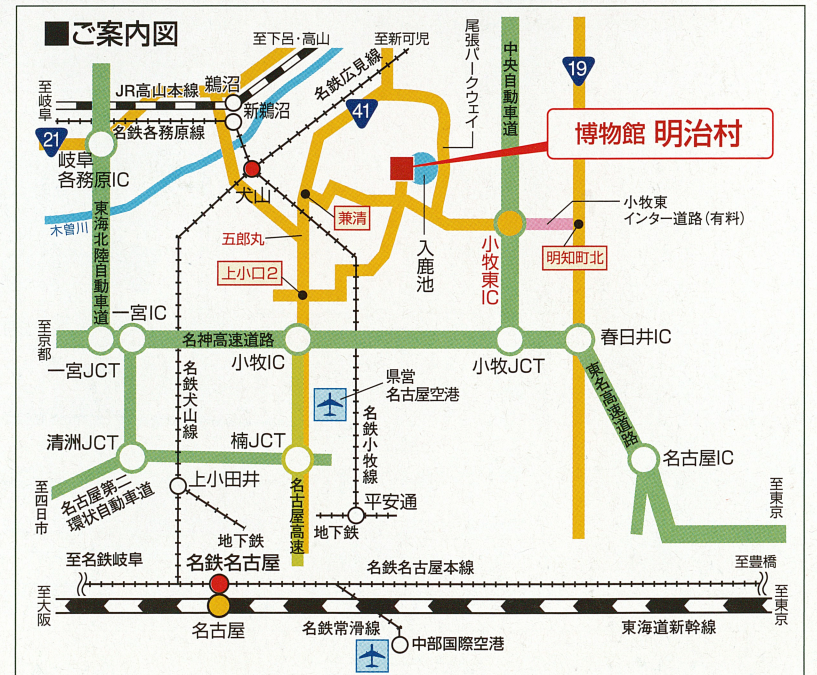
http://www.meijimura.com

製作 株式会社DNP中部

「明治村だより」第73号発行のお知らせ

発行時期 平成25年9月中旬(予定)

申込方法 「明治村だより」第73号ご希望の旨及びご住所・お名前を明記の上、送料140円切手とともに封書にてお申し込み下さい。



特別展示

MON?
MON!
MON!!
文様みると明治がわかる

9月1日(日)まで開催中
会場 三重県庁舎

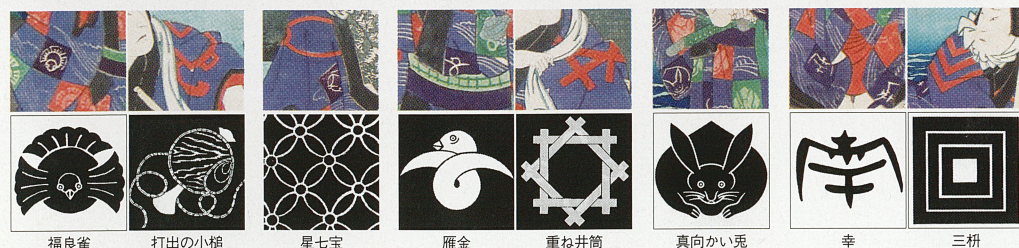
皆様は「もんよう」という言葉から何をイメージしますか？ 漢字では「文様」や「紋様」と書きますが、現在、これらをはっきりと区別して使用することはありません。そこで今回の展示ではどちらも合わせて「MON」と呼ぶことといたします。

皆様の身の回りにも、MONがついているものはありませんか？ MONにはすべて名前や意味があり、そこからその当時の様子や人々の願いを読み取ることができます。ここでは、展示中の錦絵を取り上げ、そこに描かれたMONを読み解いてみましょう。

まず、「上方絵」と呼ばれる錦絵をご覧ください。上方（現在の京都や大阪）で作られた錦絵は「上方絵」と呼ばれ、「中判」と言うやや小さな画面と、金や銀を使った豪華な仕上げが特徴です。明治村所蔵資料の中にも光沢のある絵の具で摺ったものがあります。上方絵には主に歌舞伎役者が描かれており、その衣装や背景には、様々なMONが見られます。これらのMONは役者個人や演じている役に因むものが多いことから、MONを見ることで描かれている内容を知ることができます。



写真1 五人男客氣白浪 (稲瀬川勢揃いの場)



衣装を着ています。三折のMONは市川家（成田屋）の定紋です。定紋とは、役者が自分の印として使うMONのことで、観客は鼻貞とする役者のMONを自分の持ち物につけたりして楽しみました。右から二人目の日本駄右衛門を演じる嵐雛助は、「真向かい兔」と呼ばれるMONの衣装を着ています。兎は不老不死の霊薬を月で搗きつぶしている神聖な動物として、古くからMONに使われます。中心に描かれている弁天小僧菊之助役の実川延若の衣装には、「重ね井筒」と「雁金」の二つのMONが見られます。肩にある「重ね井筒」のMONは、木を「井」の字の形に組んだ井戸の縁「井筒」のMONを重ねたものです。「雁金」は、この役者の替紋（定紋の代りに使うMON）で、古来より渡り鳥として馴染みの深い雁金が描かれています。左から二人目の南郷力丸を演じている中村宗十郎は、定紋が「七宝」なので肩にも袂にも七宝があります。七宝は同じ大きさの円を四分の一ずつ重ね繋げたMONです。円が四方に繋がっていくことから、仏教の七つの宝を示す「七宝」とかけて、おめでたいMONとされました。

ここに描かれているのはただの七宝ではなく、「星七宝」と呼ばれるMONで、円が四つ重なったところに星に見立てた小さな円を置いたものです。このMONは、明治村二丁目十七番地の清水医院（写真2）でもご覧いただけます。



写真2 清水医院「星七宝」



写真3 五人男客氣白浪 (浜松屋の場)



拡大1 拡大2 拡大3

ます。この役者は中村雀右衛門とも呼ばれたことから、名前に因んで雀のMONが使われていると思われます。福良雀は冬に羽を膨らませている雀を圖案化し、縁起の良い字を当てたものです。

《五人男客氣白浪 (浜松屋の場)》 (写真3)

前述した話の別場面、浜松屋という店先での場面が描かれています。女装をしてお金をだまし取ろうとした弁天小僧が、本性を見破られた時の台詞「知らざあ言つて聞かせやしよう」は名台詞として有名です。さて、ここに三人描かれています。MONをよく見てみましょう。どの役者が演じているかわかりますか？

右端の人物の衣装（拡大1）には雁金が飛んでいるMONが見られるので、弁天小僧菊之助役の実川延若です。中央の人物はよく見なければわかりませんが、胸の部分（拡大2）に真向かい兔のMONがあるので、嵐雛助であることがわかります。そして左の人物の衣装は格子ですが、その後ろに垂れている反物（拡大3）のMONを見ると七宝があるので、中村宗十郎であることがわかります。このようにMONの知識があるか、そこに描かれている人が誰なのかを知ることができます。

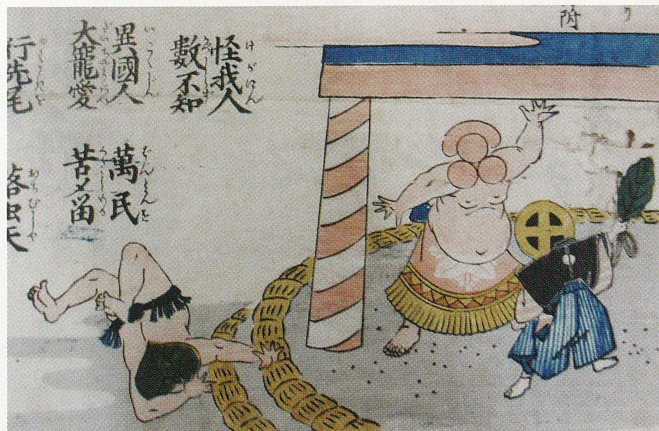


写真4 風刺画 (部分)

していることがわかります。家紋はその家系や一族を表すMONです。平安時代に貴族が衣服や牛車にMONを使っていたことがその起源とされ、その後武士の時代になり、敵と味方との区別を付けるため、旗や武器につけたことから一族のMONとして一般的に定着するようになったと言われています。

特別展では今回ご紹介したような錦絵資料の他に、皇室ゆかりの資料や郷土玩具、着物や帯などの衣服や調度品、さらに明治村にある建物の瓦などを展示しています。資料に描かれたたくさんMONを見つけて、その意味を読み解くことで、明治時代をより知っていただく一助となれば幸いです。

次にご覧いただくのは、錦絵による風刺画写真です。この錦絵では、顔がMONになっている人物が相撲をとっています。土俵から転げ落ちてしまっている

参考資料
・『紋章とシンボル』野原社 一九七〇年
・『早坂優子編』『日本・中国の文様事典』
視覚デザイン研究所 二〇〇〇年
・『日本の文様』平凡社 二〇〇九年

東京駅ゆかりの家具

博物館明治村所蔵の家具・調度品



昨秋、東京駅が往時の姿(写真)に復原され、大きな話題になりました。

この駅舎の設計は明治三十九(一九〇六)年に辰野金吾に依頼され、建物は大正三(一九一四)年十二月に竣工しました。竣工後、昭和二十(一九四五)年五月の東京大空襲の際、焼夷弾が着弾し、三階部分が焼け落ち、昭和二十二(一九四七)年に仮復旧されました。

駅舎は南北に凡そ三〇メートルありますが、竣工当初は、南側が入口、北側が出口と区別され、中央には貴賓・皇族用の出入口(囃しが設けられていました)。

博物館明治村では、東京駅の貴賓室で用いられた家具・調度品を数点所蔵しています。詳細は調査を行っています。不明な点ばかりですが、戦災をくぐり抜けた幸運なインテリアをご覧いただければ幸いです。

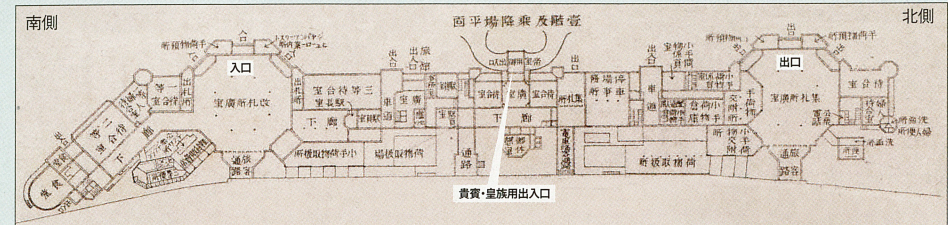


図1 東京停車場平面図



写真1 東京停車場全景



テーブルクロス 部分(牡丹鳳凰文)(大正8年製作)

宵の明治村 2013

期間: 8月3日(土)、4日(日)、10日(土)~18日(日) 24日(土)、25日(日)、31日(土) 14日間

期間中 21時まで開村 (開催日)
※荒天時は延長開村中止の場合あり。

一部エリア(1丁目、3丁目、5丁目:花火エリア等)は17時まで。
浴衣の女性は入村無料
※浴衣姿の男性は入村料金200円割引

花火競演

■ 場所 / 帝国ホテル中央玄関前 芝生広場一帯
■ 時間 / 20:30~約500発

Dreaming JAZZナイト

野外特設ステージでのジャズコンサート

■ 場所 / 帝国ホテル中央玄関前 芝生広場特設ステージ
■ 時間 / ①19:00~ ②20:00~

宵の占い体験館

姓名判断、ホロスコープ(占星術)、タロット、四柱推命など、プロの占い師が「宵の明治村」に集結! なんと、ホンモノの監獄(雑居房)の1室で、あなたの運勢や相性を鑑定します。開運の術を、ぜひ伝授してもらいましょう。

■ 場所 / 前橋監獄雑居房
■ 時間 / 14:00~20:30
■ 料金 / 一人1回1,000円
※先着順に受付をいたします。

「宵街映写 ~プロジェクションナイト~」

名古屋造形大学×宵の明治村

■ 場所 / 北里研究所本館・医学館

愛知工業大学×宵の明治村

■ 場所 / 札幌電話交換局

マジックショウ

重要文化財の芝居小屋「呉服座」の舞台上でマジックショウを開催。テレビや各メディアで、今最も注目されている若手NO.1 マジシャン「DAIKI」も登場! ワクワドキドキなひとときをお楽しみください。

■ 場所 / 呉服座
■ 時間 / ①17:30~ ②19:00~ (各回約30分)
■ 出演者 / DAIKIほか
■ 料金 / 一人300円

明治お祭り広場

■ 場所 / 札幌電話交換局周辺
■ 時間 / 16:00~20:30

ライトアップ明治村

日暮れ頃から村内各所がライトアップされます。

宵の建物ガイドスペシャル

昼間とは違った建物の表情をお楽しみいただけます。

あかりの路~錦絵行燈~

錦絵の行灯がレンガ通りの街並みを彩ります。

夏の催し 7月20日(土)~9月1日(日)

明治に学ぶエコライフ・明治の夏のくらし

「釣りしるぶ」「うちわ扇風機」など、夏を涼しく過ごすための先人の工夫を紹介します。

■ 場所 / 村内各所

村の夏“喜”氷フェア

村内の各飲食店舗で明治村オリジナルの多彩なかき氷をご用意!

明治村 子規はいく~夏~

正岡子規とゆかりのあるたてものをめぐりながら、夏の季語を「子規はいく」マップから選びましょう。あなたにも簡単にすてきな1句ができます。心からの健康イベント、夏の章。

■ 協力 / 松山市

SLバックヤードツアー

■ 開催日 / 7月21日(日) 28日(日)
事前電話予約制(有料)
詳しくはHPへ

※催事内容は予告無く変更・中止する場合がございます。詳しくはお電話でお問合せいただくか明治村公式HPをご覧ください。

お問い合わせ先 <http://www.meijimura.com> または 0568-67-0314

A La Meiji-mura



写真2 新設された電光掲式潮流信号機と解体前の台場鼻の腕木式信号機

表示例	表示の種類	表示の意味
	E 又は W	E: 東への流れ、W: 西への流れ
	0 ~ 13 の数字	潮流の速力、単位はノット
	↑ 又は ↓	↑: 今後早くなる、↓: 今後遅くなる

表示例の意味
「ただいまは東への流れで9ノット、潮流は今後早くなります。」

図3 電光掲式潮流信号の信号法

※1 昭和二十四(一九四九)年に制定された航路標識法によると、「航路標識」とは、灯光、形象、彩色、音響、電波等の手段により港、湾、海峡その他の日本の沿岸水域を航行する船舶の指標とするための灯台、灯標、立標、浮標、霧信号所、無線方位信号所その他の施設をいう」とあります。潮流信号機は、航路標識のなかでも「その他の施設」に該当します。

※2 早瀬瀬戸には浮標が設置されて、浮標が回転する方向によって潮流の情報が観測されました。

参考文献

- 海上保安庁燈台部編『日本燈台史』社団法人燈台会 一九六九年
- 航路標識管理所『航路標識便覧表』日本郵船株式会社 一九一七年
- 長岡日出雄『日本の灯台』財団法人交通研究協会 一九九三年
- 海上保安庁第七管区海上保安本部 門司海上保安部ホームページ
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanbu/moji/picup/sankouzu/sankouzu.htm>

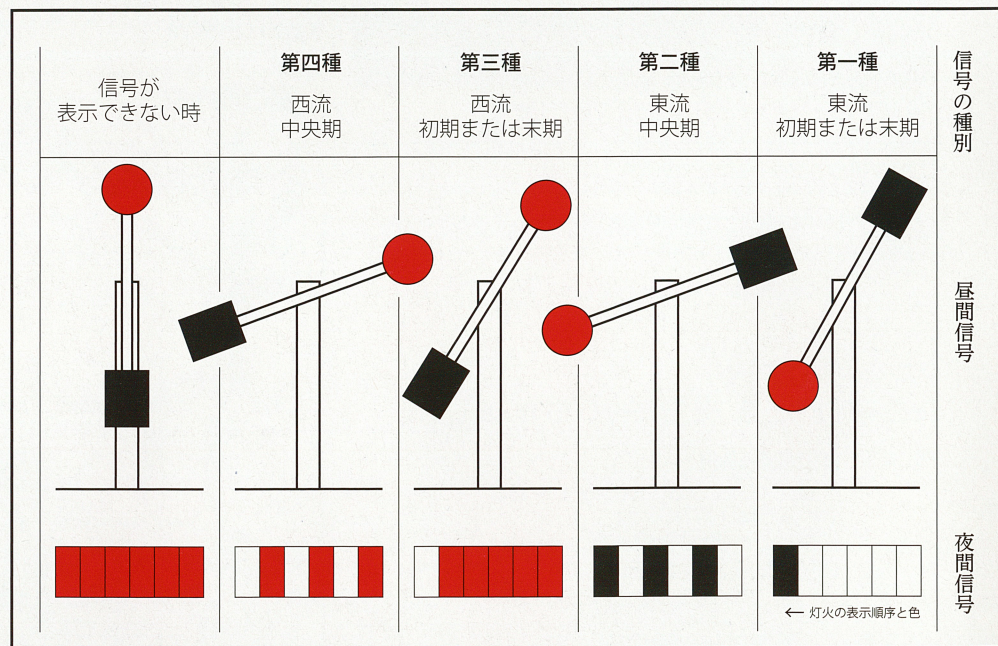


図2 信号の表示方法

年、解体され、明治村へ輸送されました。当時はモーターで腕木を動かしていましたが、移築の際に当初の人力で動かしていた姿に復原されました。支柱基礎部分には、腕木の回転のためのものと考えられるハンドルが見られます。

現在関門海峡では、早瀬瀬戸の海底に設置された潮流測定装置によって潮流が観測され、台場鼻と部崎、火の山下の三箇所で潮流信号が電光掲式で表示されています(図3)。電光掲式の信

号機は、昼夜を問わず視認性に優れ、信号所に職員が常駐する必要も無いなどの利点があります。

腕木式の潮流信号機は、平成二十四年三月、愛媛県の中渡島潮流信号所で現役として使用されていた最後の腕木式信号機が廃止となり、現在ではすべての潮流信号が電光掲式で表示されています。

潮流信号機、さらにいえば潮流信号自体、腕木式の時代から現在に至るまで、

明治村の三丁目、入鹿池を臨む斜面に、一見風車のようなものがあります。これは、明治四十二(一九〇九)年、山口県下関市竹ノ子島(現下関市彦島竹ノ子島町)の台場鼻に建設された航路標識※1の一種、潮流信号機です(写真1)。

台場鼻は、山口県下関市と福岡県北九州市とを隔てる関門海峡の西の入口に位置しています。関門海峡は日本でも有数の難所であり、特に山口県下関津ノ浦付近の早瀬瀬戸と呼ばれる海域は、最狭部でわずか五百メートルほどしかないうえに潮流も非常に急でした(図1)。

明治末期、関門海峡では、行き交う船の増加に伴い、衝突や座礁などの船舶事故が多発していました。これに対

し通信省燈台局は、明治四十年から三カ年計画で、瀬戸内海の三つの海峡に、通航する船の動向や潮流の方向、緩急を知らせる信号設備の建設を実施します。その結果、瀬戸内海には愛媛県の中渡島、広島県の高根島と大浜崎、関門海峡の台場鼻、部崎の五カ所に潮流信号所が設けられ、各信号所には信号機が併設されました。

明治四十二(一九〇九)年に定められた「信号取扱心得」によると、関門海峡の火の山下で観測された早瀬瀬戸の潮流の状況が、各信号所に無線電話で伝えられていました※2。潮流の情報を受けた信号所では、住込みの職員によって、昼間は信号機の腕木を操作して、夜間は信号所から灯火によって情報が

表示され、船舶に伝えられました。台場鼻では、部崎方面から早瀬瀬戸への潮流を「西流」、台場鼻方面からの流れを「東流」として、「西流」のときは赤い円形板を上、「東流」のときは黒色の方形板を上に掲げます。加えて潮流の流れを「初期または末期」、「中央期」の二つの段階に分けて腕木の角度で示し、板の色と腕木の角度の組み合わせで、四種類の信号が表示されました(図2)。

腕木式の潮流信号機は容易な操作で情報を素早く正確に発信することができ、受け取る側も瞬時に潮流の状況の把握ができたことから、長く使用されることになりました。

しかし、特に夜間、信号を視認できる距離が二キロ以内であったことや、灯火の色や明滅による信号表示は受信に時間がかかってしまうことから、昭和五十四(一九七九)年に電光掲式潮流信号機(写真2)が導入されました。



図1 大正6(1917)年当時の関門海峡付近の航路標識設置状況と潮流図

海上の命綱

だいばはな ●台場鼻潮流信号機(3丁目)



写真1 移築竣工時の台場鼻潮流信号機

表示され、船舶に伝えられました。台場鼻では、部崎方面から早瀬瀬戸への潮流を「西流」、台場鼻方面からの流れを「東流」として、「西流」のときは赤い円形板を上、「東流」のときは黒色の方形板を上に掲げます。加えて潮流の流れを「初期または末期」、「中央期」の二つの段階に分けて腕木の角度で示し、板の色と腕木の角度の組み合わせで、四種類の信号が表示されました(図2)。

台場鼻潮流信号機は高さ八メートルで重量一二〇〇キログラム、支柱上部に取り付けられた長さ六メートルの腕木の両端には、一方に直径一・三メートルの赤色円形板、もう一方には黒色の方形板が取り付けられています。円と長方形の板に小さな穴が多数開けられているのは、強風に煽られて信号機が転倒しないための工夫です。

この信号機は昭和五十六(一九八二)